

日本メディカルネットコミュニケーションズ株式会社  
第 10 回定時株主総会

質疑応答要旨

開催日：2011 年 8 月 26 日

会場：山王健保会館 2 階 多目的ホール

Q. 株主 A 様 M&A をしたインプラント保証事業について、保証業務は一般的に事業リスクが高いと考えられるが、インプラント保証事業についての見通しを説明してほしい。

A. 代表取締役社長  
早川 亮 まず、事業リスクについては、1 万本以上の保証実績がありますが、そのうち保証対象となったのは数本しかなく、事業リスクは低いと考えております。

なぜ保証リスクが低いのかと言いますと、インプラント保証の契約を締結するに当たって、技術や設備等 90 以上に及ぶ項目で審査を行い、この審査基準をクリアした歯科医院とのみ契約を締結しているからであります。この点については、今後も継続してよりいい形でリスクを少なくしていきたいと思っております。

また、インプラント保証事業の今後の見通しについてですが、インプラントの治療本数が年間約 50 万本と言われておりますので、潜在市場規模は推定 150 億円と考えられ、その 10%を獲得すると 15 億円。インプラント治療が高齢化等により今後も増加が予想されることから、有望な市場であると考えております。

Q. 株主 A 様 株価についての今後の対応についてどのように考えているか？

A. 代表取締役社長  
早川 亮 ご指摘のとおり、上場後株価が下がっております。  
今後の対応につきましては、これまで急成長してきたときに堅実に一步一步確実に業務に取り組んでいくことと、まだ上場したばかりで、当社の事業の特長などを投資家の皆様要充分にお伝えしきれていないと認識しておりますので、IR 活動も積極的に行ってまいります。

また、2012 年 5 月期の計画は、ぜひとも達成するように頑張っております。

Q. 株主 A 様 株主優待について詳しく聞きたい。

A. 代表取締役社長  
早川 亮 先日発表いたしました株主優待については、対象となる株主様に一律に当社が指定する歯科医院で、インプラント 1 本埋入につき 50,000 円の割引（と術前検査費用として 5,000 円の割引）を受けることができるというものです。

これは、個人投資家様向けの説明会等で、株主優待をしていただきたいとのご意見、ご要望をいただいたことから検討した結果、歯科分野に特化した当社ならではの株主優待ということで、インプラント治療に関する優待を行うこととなりました。

もともと、インプラント治療を行わない方も多数いらっしゃると思いますので、今後は、歯の矯正治療やホワイトニング等も含め優待の種類を増やせるよう検討してまいります。

Q. 株主 B 様 昨今の経済情勢を考えると株価の下落も理解できるが、あまりにも取引高が少なすぎるのではないかと。また、取引高が少ないことで市場の関心が少なくなっているのではないかと。

A. 管理部担当取締役  
平川 裕司 当社株式の流動性に関してですが、当社の上場時に発行済株式総数の 30%ほどの募集・売出しを行いました。基準日現在で 20%弱を機関投資家が保有しており流動性が低くなってきております。これについては適切な時期に、適切な施策をしていきたいと思っております。また、個人投資家の関心を得るようするため、7月、8月に東京及び大阪で個人投資家向け説明会を行いました。今後も早川を全面に出して、積極的に IR・PR を行っていきたいと思っております。

Q. 株主 B 様 その点に関して、何か考えはあるか？たとえば有名な IT 系の企業との業務提携で知名度を向上させる等の計画はあるか？

A. 管理部担当取締役  
平川 裕司 選択肢としてはございます。

Q. 株主 B 様 介護事業に進出しないのか？

A. 代表取締役社長  
早川 亮 当社は、からだ・健康・美というカテゴリーで社会に貢献する情報を発信するということをミッションとしており、今後いろいろ調べまして検討させていただきたいと思っております。

Q. 株主 C 様                   インプラント保証事業について、インプラント保証の事業リスクがどれくらいあるのか心配なので、保証限度額、保証範囲等を含めて教えてほしい。

A. ソリューションセールス  
事業部担当取締役  
平川 大                   インプラントの再治療時の保証限度額につきましては、契約先ごとに異なります。

また、保証範囲につきましては、10年の保証期間のうち、原則として、最初の3年間は免責期間となっております。

インプラント保証の事業リスクとして、次の3点が挙げられると考えております。

1点目がコストが増えるのではないかとという点。この点に関しては、欧州の大手保証会社に再保証を行っており、再治療費はこの保証会社から支払われます。

2点目がインプラント治療の成功率。これについては、ある学会の統計で、成功率は約96%という結果が出ております。

3点目は、契約の審査基準。これについては、90以上にも及ぶ審査項目からなるスコアリングシステムにより歯科医院を評価し、一定の治療水準を充たす歯科医院と契約しております。

したがって、これら3つのリスクに対応しておりますので、インプラント保証の事業リスクは低いと当社では認識しております。

Q. 株主 C 様                   御社の中に、歯科医師等の専門家はいるのか？

A. 代表取締役社長  
早川 亮                   当社には、アドバイザーの歯科医師がたくさんおります。  
(社内に、歯科衛生士がおります。)

随時、歯科医師からアドバイスをいただいております。